

呼吸器外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 原発性肺癌における三次リンパ様構造の存在の意義とその臨床学的特徴 」への協力をお願い

呼吸器外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2018年1月1日～2018年12月31日の間に、当科において、原発性肺癌手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2025年3月31日

研究目的・利用方法：免疫チェックポイント阻害剤(ICI)の投与後に認めた三次リンパ構造(TLS)はどのような増殖の仕方をするか、またどのような肺癌に増殖しているのかも未だ不明であり、これから徐々に臨床試験の結果と共に明らかになってくると思われます。その際に、元々のTLSがどの腫瘍型にどのように分布し、そして予後にどのような影響があるかが分かっているならば、今後術前にICIを投与された患者が、手術を行われ、肺癌の病理組織を評価する際に、TLSの分布や数によって治療効果を判定することが出来る可能性があります。

研究に用いる試料・情報の項目：手術で採取した肺組織、年齢、性別、体重、BMI、喫煙歴、Brinkman Index、癌の既往歴、呼吸機能、基礎疾患、血算、生化学データ、腫瘍マーカー、SUV-max

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2024/4/4

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻外科学講座 心臓血管外科
氏名：土井潔

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 呼吸器外科
電話番号：058-230-6325
氏名：山本裕崇

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp